

神戸市パートナーシップ活動助成とは

神戸市では、市民のみなさんとの「協働と参画のまちづくり」をすすめています。
この助成は、行政だけでは気づかない・解決できないまちづくりの課題を、市民のみなさんのアイデアを生かし、行政とともに解決していく「協働の取り組み」を支援するものです。

パートナーシップ活動助成のはじまりと目的

神戸では、阪神・淡路大震災を契機として、新たな市民活動が芽生えました。
このとき生まれた、「自分たちの手で暮らしやすいまちにしていこう」という皆さんの思いを、以後も絶やさず、さらに発展させてゆくために、この助成制度ができました。
よりよい地域づくりのため、市民と行政とがともに取り組む活動の初動期の支援をすることで、新しい活動が生まれ、協働と参画のまちづくりが広まるのがパートナーシップ活動助成の目的です。

パートナーシップ活動とは・・・

1. 市民のみなさんが自ら企画・提案し実施する取り組み
2. 市民のみなさんと行政が“協働”で行う取り組み
3. まちづくりの課題解決に向けた取り組み

これらすべてに当てはまり、行政とともに作り上げていく活動です。

協働とは・・・

- ・市民と行政が協力する取り組みです。
- ・市民と行政がお互いの思いを出し合って、ともに考える取り組みです。
- ・市民と行政がともに取り組み(相乗効果)によって、よりよいまちづくりを目指す活動です。

パートナーシップ活動助成の特徴

- ・市民と行政との協働をすすめるためのきっかけづくり ... 協働と参画のプラットフォームがコーディネートします
- ・市民提案型の活動助成 ... 市民のみなさんのアイデアを協働でカタチにします
- ・マッチングファンド方式 ... ボランティアの力を自己資金と同様に評価します
- ・活動の立ち上げ支援 ... 将来的な自立を目指し、初動期の支援をします